

厚木ロータリークラブ会長杯第9回厚木オープンふれあいティーボール大会 ＜新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン＞

選手同士の密着／用具の共有／声だしはしない

選手の引率（応援）は、密集を避けるため、必要最小限にとどめる。

1 参加チーム（選手・指導者・保護者）、大会役員の健康・衛生管理について

【参加チーム】

- ① 健康チェックシートの提出を義務付ける。（選手・引率責任者・指導者・保護者等）
※健康チェックシートの提出のない者や発熱が認められる者の参加は認めない。
- ② 手指消毒剤を持参する。
※医療班対応は、湿布、止血のみで、付き添いは1名入り口までの同伴とする。
- ③ グラウンド内へは、選手と指導者（3名以内）が入ることができる。
- ④ 試合中は、ティーボールの競技環境および競技の特性を考慮し、選手のマスク着用の義務付けはしない。飲食には指定場所で、必ず対面を避け距離をとり、会話をしないこと。
- ⑤ 試合の前後、手洗い（手指消毒）を徹底する。

**引率者・保護者の応援は、グラウンド外（スタンド席）として
ソーシャル・ディスタンスを保ち、声出しは決してしない。**

【大会役員・本部】

感染者の発生・発見した場合には、直ちに大会を中止とする。（発熱、咳、咽頭痛、息苦しさ、倦怠感、嘔吐、嗅覚や味覚の異常等の症状）

- ① 健康チェックシートの提出を義務付ける。
- ② 消毒剤を用意する。（用具用・手指用など）
- ③ 常時マスクを着用。※試合中の球審のマスク着用は義務付けない。
- ④ 非接触型体温計を用意する。
- ⑤ 大会役員は、個人で水筒（ペットボトル）を用意する。（ジャグジーは用意しない）。

試合以外はマスク着用/試合の前後・食事前後・トイレ後の手洗い！

2 試合実施上の留意すべき事項について

- ① 試合前と終了後、バット・ボールの消毒をする。（バットは試合ごとに各チームに貸与、使用球はチームごとに分ける。）
- ② 試合前後の挨拶は、各チームベンチ前に整列して行う。※サークルを描くように整列し、ハイタッチでのあいさつは感染防止の観点から実施しない。
- ③ 先攻・後攻を決めるジャンケンも、ソーシャル・ディスタンスを保ち行う。
- ④ 水分は個人のペットボトル又は水筒で飲むこと（共用の水筒やジャグジーは使用し

ない)。

- ⑤ 素手でのハイタッチ、握手は禁止する。また、ボールを触った手で目・口・鼻を触らないように指導すること。
- ⑥ ベンチ内では、選手同士の間隔の確保に努め、近距離での会話や大きな声での声援は控える。指導者も（大きな）声を出して、指示等しない。
- ⑦ 各チームで準備した手指消毒液にて各チームの攻撃前ごとに消毒を行う。
- ⑧ レギュラー以外の選手や指導者等は、原則マスク着用とする。

**会場に設置してあるアルコール等による手指消毒を
試合前後、トイレ使用后、食事前後に必ず実施する。**

- ⑨ メガホンの使用を禁止する。
- ⑩ 唾を吐く行為、手を舐める行為は禁止する。
- ⑪ 守備中に審判や選手と会話する場合は、自分のグラブで口を覆う形で行うこと。
- ⑫ 許可なく自分の試合会場以外の会場へ行かないこと。

3 試合終了後について

- ① 試合終了後、速やかに退場すること。移動は、マスクを着用すること。
試合後のミーティングは、マスクを着用して、指定されたスペースにて一定の間隔を保ち行う。

